

津田正昭氏文書概要

- 1: 文書群番号 095110
- 2: 文書群名 津田正昭氏文書
- 3: 出所 津田正昭家
- 4: 家業・役職等 米穀商
- 5: 地名 摂津国川辺郡尼崎宮町／兵庫県川辺郡尼崎町／内尼崎町／尼崎市西本町
- 6: 行政区分 尼崎藩領／兵庫県第9区／尼崎町戸長役場／尼崎町／尼崎市
- 7: 歴史 津田家は近世以来宮町で米穀商を営んでおり、襲名は「油屋小兵衛」、屋号を「油小」と称した。尼崎町東本町の「油喜」（長尾喜兵衛家）と同時に城下西本町の油屋本家から分家したという「油小」は三男、「油喜」は手代であったという。「油小」は尼崎城西大手橋の西のたもと、西町筋（宮町通）の北側に位置する。
- 8: 伝来 平成10年(1998)8月、津田氏より寄託。
- 9: 史料入手先 津田正昭氏（原蔵者）
- 10: 点数 283点（目録件数275件）
- 11: 年代 寛政4年(1792)～昭和39年(1964)
- 12: 構造と内容 本文書群は①土地・貢租、②金融、③不動産売買、④訴訟関係、⑤経営、⑥津田家の私的文書からなる。①はおもに地券証、②は嘉永から昭和にかけての借用証文・確証類、③は土地売買にともなう代金受取証や売渡確証、④は「支払命令送達通知書」ほか、⑤は電気関係の請求書・領収書などがある。
本群はなかでも②(近代)が多く、史料の年代は大半が明治以降である。津田家が米穀商という職業柄、貸金・米穀の掛け売りといった方法で、手広く金融に関わってきたことがわかる。
- 13: 関連史料 -
- 14: 閲覧条件 原本
- 15: 作成者 中村由佳